

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

2021年第65回和歌山県母親大会は、郡市別母親大会として開催されます

講演公開録画会

～「平和」「いのち」「くらし」「平等」を大切に、つながり合おう～

郡市別母親大会に先立って、西郷南海子さんの講演の録画会を開催します。大学在学時に「安保関連法に反対するママの会」を立ち上げた想い、教師となり学生たちとの意見交流を通して気づくこと、コロナ禍の中でつながり合うことの大切さや「ジェンダー平等」への想いなど・・・。

日時 2021年 **8月29日**(日)14:00～15:20

会場 和歌山市勤労者総合センター6F文化ホール (和歌山市西丁34)

会場は、和歌山城の北側、市役所西隣です。



演題 ママとして人として、求めたい未来

講師 さいごう 西郷 みなこ 南海子さん (短大非常勤講師 市民運動家)

*和歌山市母親大会(受付13:00 13:30～15:30)との同時開催になります。

和歌山市母親大会プログラムとして、以下の内容が追加されます。

*HP 和歌山県母親大会をご覧ください

◇オープニング (13:35～13:45) DVD視聴「日本母親大会の60年」

◇運動交流 (13:45～14:00) 2団体の発言を予定しています

プロフィール 1987年生まれ 神奈川県鎌倉市育ち 3児の母

世界の紛争を解決する仕事がしたいと考え、京都大学に入学。たくさんの人と出会い、さまざまな社会問題に触れる中で、今自分の居場所からできることを知りたいと思うようになる。大学では、アメリカの哲学者ジョン・デューイの「生き方としての民主主義」を研究。現在は、滋賀県内の短期大学で教鞭をとり、学生たちとの意見交流を大事にしている。子どもたちのおしゃべりも、日々の楽しみ。著書に『だれのこどももころさせない』（絵・浜田桂子 かもがわ出版 2017年）、共著『あきらめることをあきらめた』（かもがわ出版 2016年）、『インタビュー集 時代を拓くあなたへ 50人の伝言』（全国革新懇編 新日本出版社 2018年）など。



○参加協力券 400円 ○当日は上記のような日程で、和歌山市母親大会との同時開催になります。詳細については、各郡市母連事務局、または、HP「和歌山県母親大会」でお確かめください。

*大会当日は、マスク着用をお願いします。発熱や体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。

主催 第65回和歌山県母親大会本部役員会 和歌山市小松原通3-20 県教育会館内 TEL 073-423-2261

講演公開録画会 & 和歌山市母親大会を同時開催するにあたって

新型コロナウイルス感染症の流行がすでに1年以上続いています。そして、未だ収束が見通せない状況ではありますが、下記のような感染防止の手立てをとり、安全に努めながら開催します。

(主催者として)

- 1 180人収容の会場で、最大でも3分の1程度の参加とします。(県25名 和歌山市45名)
- 2 事前に参加者を把握します。
- 3 会場では、座席の間を十分に開けるように工夫します。
- 4 会場の換気をします。赤外線温度計、消毒液等を準備します。

(参加されるみなさんへのお願い)

- 1 当日、発熱や体調不良の方は、参加を取り止めてください。
- 2 必ずマスクを着用して来てください。出かける前の体温測定もお願いします。
- 3 会場内では、できるだけ会話を控えてください。
- 4 会場外での会話等は、十分距離をとるようにしてください。
- 5 必要に応じて、こまめな手洗いや消毒をしてください。